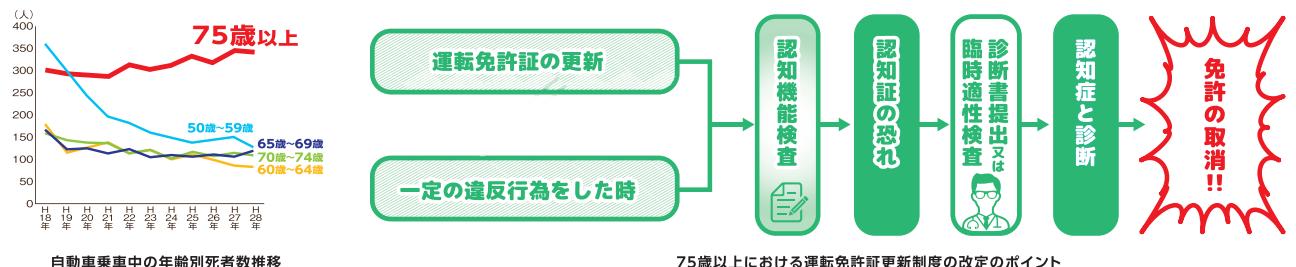


高齢者のマイカー依存脱却に向けたモビリティマネジメント ～運転免許更新制度の改定を踏まえた公共交通利用促進プロジェクト～

国土交通省北海道運輸局・釧路市地域公共交通活性化協議会・釧路市老人クラブ連合会・筑波大学公共心理研究室・(一社)北海道開発技術センター

なぜ、高齢者のマイカー依存脱却を目指すのか？

75歳以上の運転免許保有者の増加を背景として、交通死亡事故死者数に占める75歳以上の割合が増加しています。認知機能の低下が高齢運転者による交通事故に相当程度影響を及ぼしていると考えられることから、改正道路交通法により、75歳以上のドライバーが受ける免許更新時の「認知機能検査」等で「認知症のおそれあり」と判定された場合は臨時適性検査の受検等必要になります。免許が取り消され、予期せぬ形でマイカーを利用した移動手段を失う高齢者が増加するかもしれません。元気なうちにマイカーに依存した生活から脱却することの大切さを伝えていくことは、社会的要請の非常に高い課題といえます。

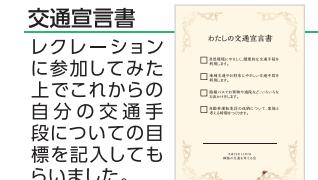
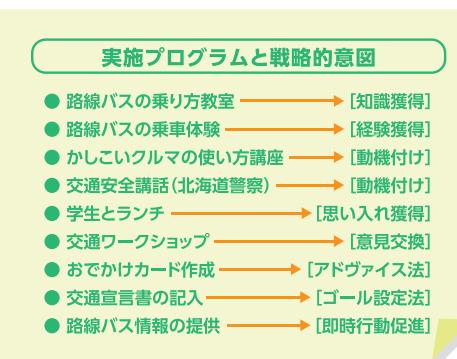


高齢者の移動手段マネジメントは社会的課題!!

高齢者クラブ向けのMMレクリューション

北海道釧路市にて高齢者向けのレクリエーションを実施しました。レクリエーションではMMの戦略的アプローチ手法を用いて、マイカー依存からの脱却を図りました。

【実施時期:2017年11月~12月】



バスマップ
釧路市内の全バス会社の路線や主要施設が
記載されたバスマップを提供しました。
(制作:NPO法人ゆうらん)



おでかけバッグ
記念品として参加者に
配布しました。



レク実施前後の交通行動をアンケート調査しました

- 路線バス利用 4.3%増加! ● マイカー利用抑制 30.2%増加!
● 免許返納について家族と相談 37.5% ● 免許返納の予定日を決定 25.0%

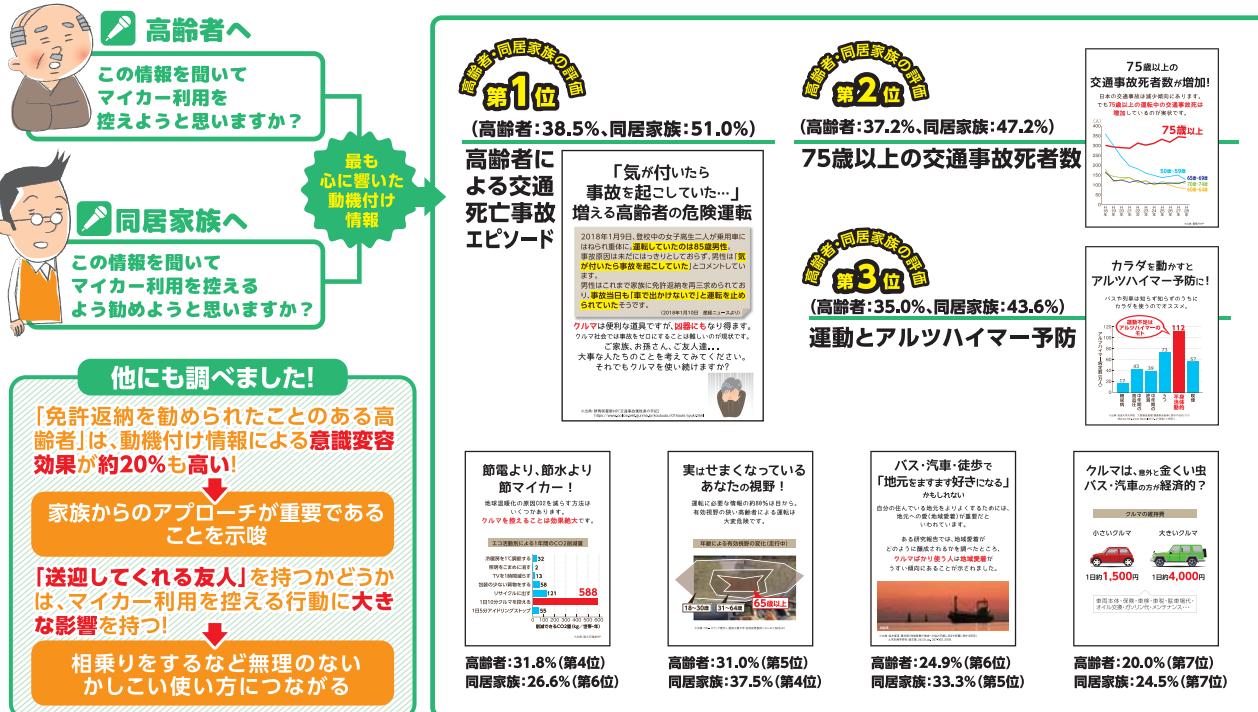
多くの参加者が能動的に行動変容を起こしています!!

心に響く動機付け情報の作成と検証

選定された7つの動機付け情報

▶ ブレーンストーミング・KJ法で11項目を作成→プレアンケートを行い7項目に絞りました

本プロジェクトでは、これらの7項目の動機付け情報について、高齢者及びその同居家族へのアンケート調査(釧路市高齢者世帯580サンプル)を行い、動機付け情報の効果検証を行いました。



今後の展開

- ・各自治体に対し、地域公共交通網形成計画作成時に本調査の趣旨を踏まえ配慮するよう啓蒙する
 - ・本調査結果を基に作成した動機付け情報冊子の活用を推進する

●動機付け情報冊子(北海道運輸局HPよりDL可)

7項目からさらに厳選した動機付け情報を記載しています。
高齢者向けまたは家族向けのMMIをご活用ください。

